



マネージドWAFで簡単運用

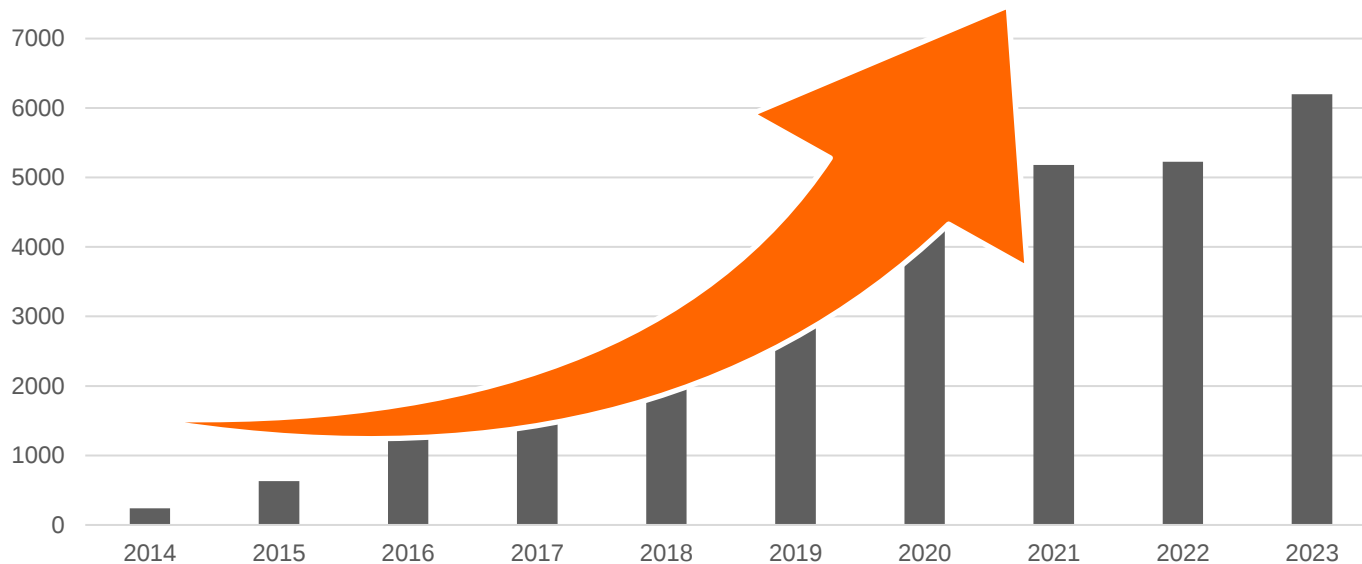
～SiteGard Server Edition マネージドライセンス～

クラウド型／ソフトウェア型の純国産WAF



サイバー攻撃は10年間で約50倍に

🛡️ 2023年サイバー攻撃関連の通信数は6,197億パケット



出典：国立研究開発法人情報通信研究機構 NICTER 観測レポート 2023より作成

Webアプリケーションの脆弱性を悪用した攻撃が近年増加

1. 大手住宅メーカー : SQLインジェクションの攻撃を受け、会員制サイトの個人情報が数十万件漏洩した。
2. 外資系コーヒー店 : 不正アクセスで決済アプリケーションが改ざんされ、数万件のクレジットカード情報が流出した。
3. 大手コンビニエンスストア : ブルートフォース攻撃により大量の不正アクセスが発生し、数百名のアカウントが被害を受け、数千万円の損害が報告された。

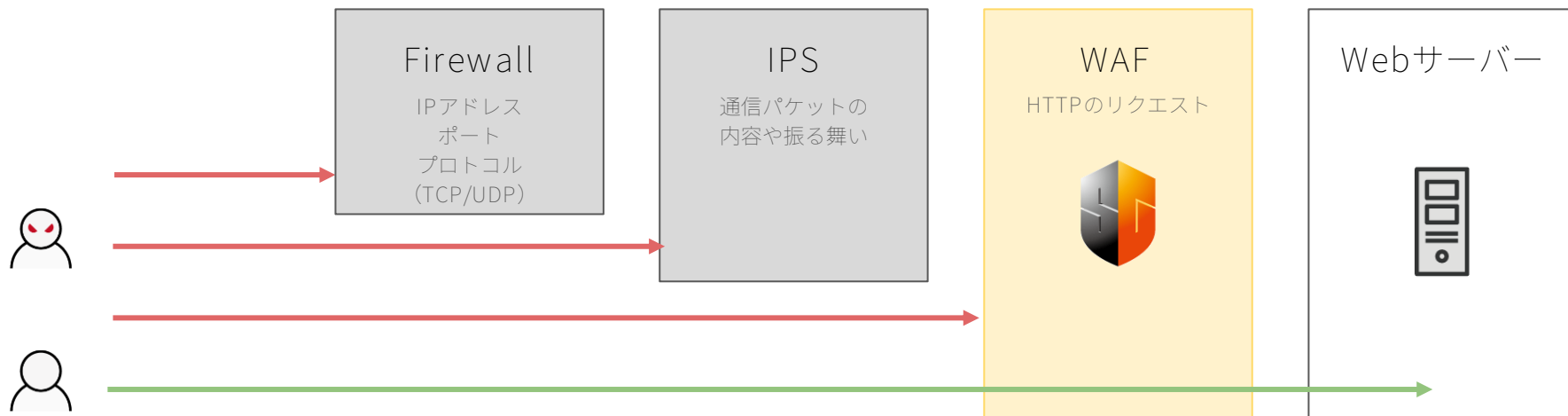
 これらの攻撃はWAFで防ぐことができます

各業界のセキュリティガイドラインでWAF導入が基本要件となっています

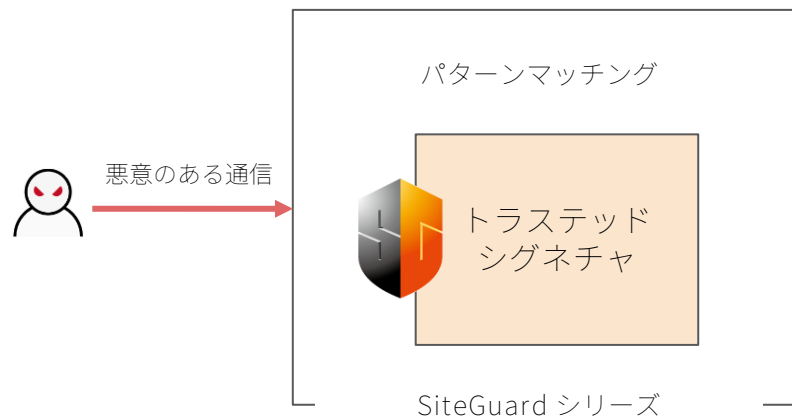
- | | |
|--|----------------------------------|
| 日本検査機器工業会(JIMA) | : 自工会/部工会・サイバーセキュリティガイドライン (車業界) |
| PCI SSC (PCI Security Standards Council) | : PCIDSS v4.0 |
| 総務省 | : 自治体情報セキュリティクラウド |

Web Application Firewall (ウェブアプリケーションファイアウォール)

WAFはWebアプリケーションの保護に特化したセキュリティ対策で、HTTPプロトコルでやり取りされるデータを検査し、Webアプリケーションの脆弱性を悪用する不正アクセスからWebサイトを保護します。



トラストッド・シグネチャによるパターンマッチング



- 攻撃パターンを定義したリスト（トラストッド・シグネチャ）を標準搭載
- SQLインジェクションやクロスサイトスクリプティングなど代表的な攻撃の多くに対応
- 独自の検査ロジックを組み合わせることで、高速且つ高い精度で攻撃を検出
- 検出時は設定（拒否、監視、フィルタ）に従い通信を処理
- トラストッド・シグネチャは定期的に更新しており、常に最新の脅威に対応

※ソフトウェア型は自動更新が可能（手動更新やオフライン更新も可能）

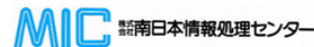
SiteGuardシリーズ16年以上の実績

- ・保護対象数のサイト数は150万サイト超
- ・継続率99%以上
- ・WAF市場初期より国産メーカーとして販売期間16年以上
- ・IPA発行「WAF読本」へ監修協力するなど公的機関からの信用を獲得
- ・官公庁や金融機関をはじめ規模・業種問わず幅広い環境での導入実績
- ・Webサーバ数百台や数万VMなど大規模環境で安定稼働する品質
- ・高い運用性が求められる大手レンタルサーバーの多くで標準採用



※2023年12月期_指定領域における市場調査
※調査機関：日本マーケティングリサーチ機構

導入実績

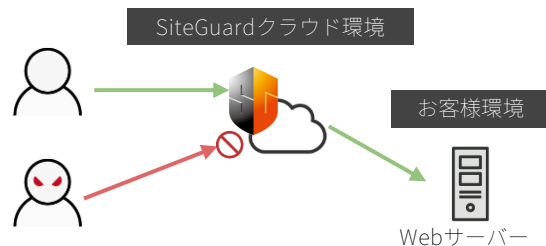


お客様の課題を3つのEditionで解決する「SiteGuardシリーズ」

Cloud Edition



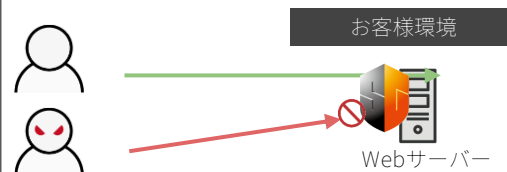
- DNS切替のクラウド型WAF
- 最短2営業日～ご利用開始
- ネットワーク構成変更不要
- 初期登録とDNS切り替えのみ



Server Edition



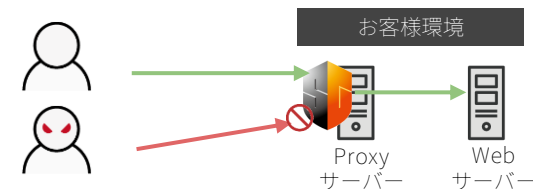
- Webサーバーのモジュールとして動作するホスト型WAF
- ネットワーク構成を変更せずに導入可能
- 管理するサーバーを増やさずに導入可能
- シンプルに導入が可能



Proxy Edition



- リバースプロキシとして動作するゲートウェイ型WAF
- Webサーバーと独立した構成
- 複数のWebサーバーを集約
- 保護対象毎に設定のカスタマイズが可能



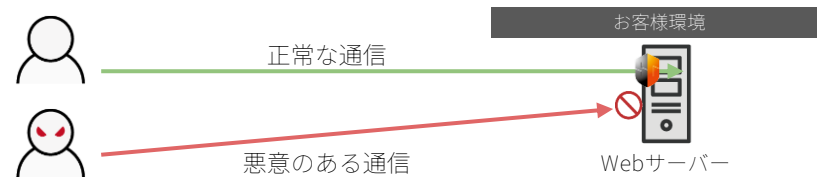
SiteGuard Server Edition について



お客様環境と運用体制に合わせて選べる「Server Edition」の3つのライセンス

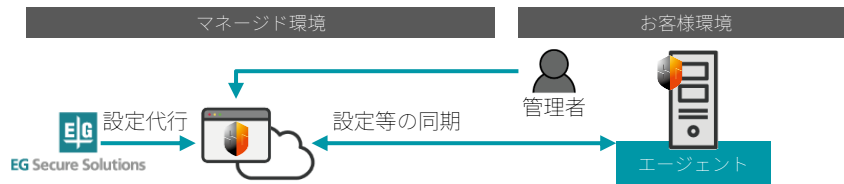
標準ライセンス

- ネットワークの構成を変更せずにシンプルに導入したい
- 自社の運用に合わせて柔軟なルール設定がしたい



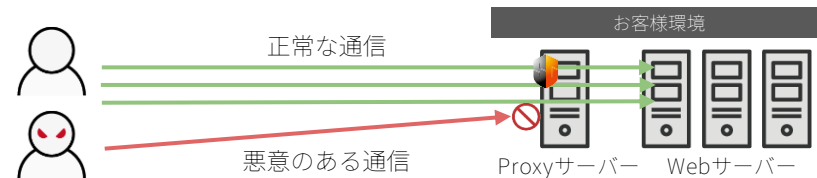
マネージドライセンス NEW

- 設定変更等は専門のエンジニアに任せたい
- 複数サイトで運用しているWAFを集中管理したい



プロキシライセンス

- Webサーバーの独立した構成で運用したい
- 複数のWebサーバーをまとめて保護したい

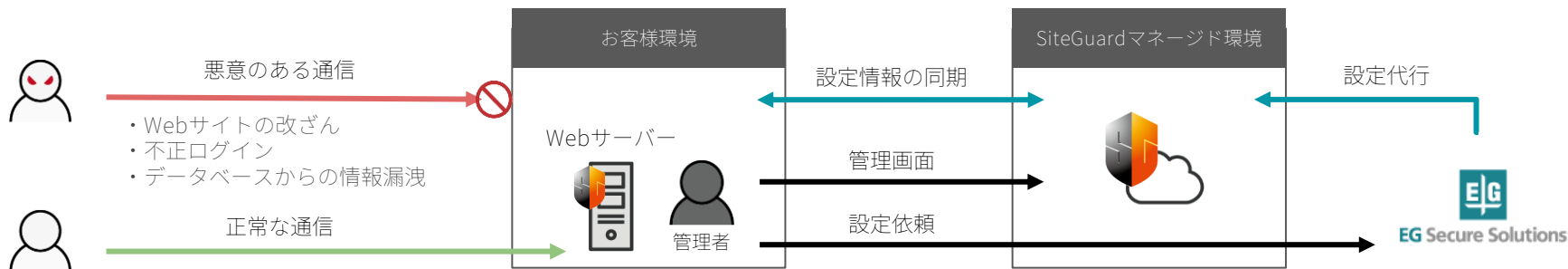


「SiteGuard Server Edition マネージドライセンス」とは？

圧倒的な実績を有するホスト型WAFにマネージドサービスを追加

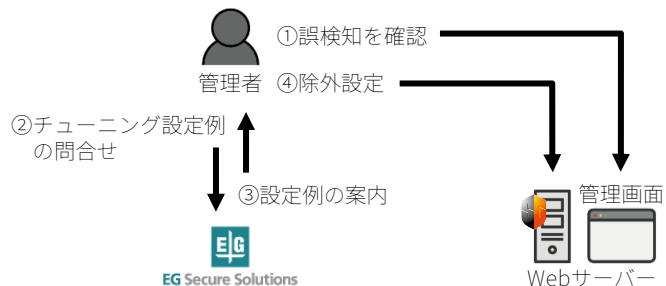
SiteGuard Server Edition マネージドライセンスは、機能・実績面でセキュリティのプロフェッショナルから支持されるホスト型WAFにマネージドサービスをセットにすることで、運用面でも優位性のあるWeb Application Firewallです。

HTTPプロトコルでやり取りされるデータを検査し、Webアプリケーションの脆弱性を悪用する不正アクセスからWebサイトを保護します。

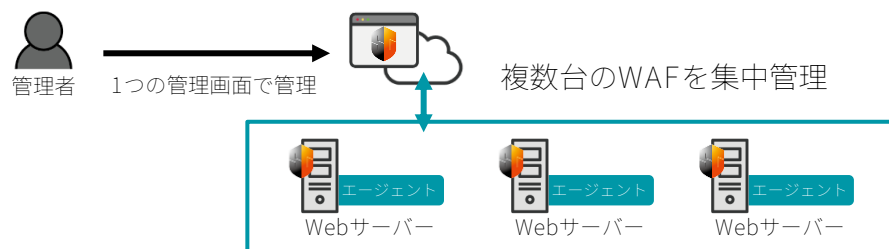
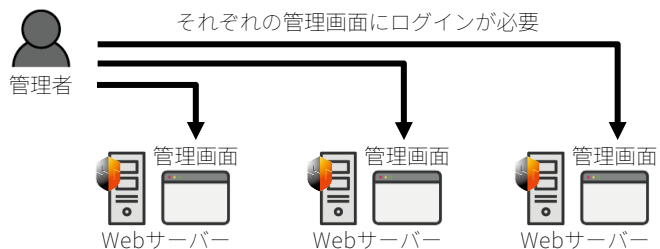
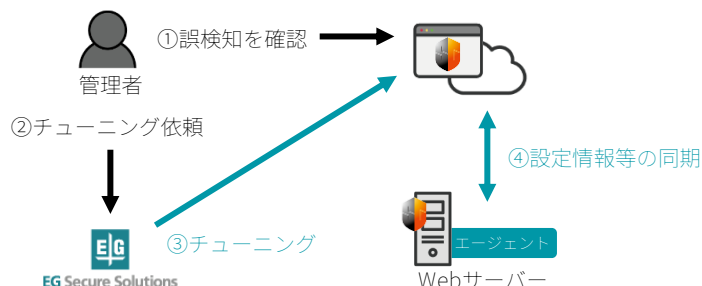


「標準ライセンス」と「マネージドライセンス」の運用イメージ比較

標準ライセンス



マネージドライセンス



「マネージドライセンス」のココに注目！



信頼の実績 WAFをもっとシンプル・簡単に

導入実績150万サイト以上のホスト型WAF「SiteGuard Server Edition」で、マネージドWAFサービスが利用可能になります。1万を超えるVM環境での安定稼働の実績もある信頼のホスト型WAFのマネージドサービスをぜひお試しください。



WAFの設定は 当社エンジニアにお任せ

マネージドWAFをサービスとして提供いたしますので、日々の運用は当社のエンジニアが伴走。お客様は煩雑な運用管理や設定を行うことなく、簡単にWAFを活用したWebセキュリティ対策が行えます。



試算のしやすいライセンス体系

DNS切替タイプと異なり、保護対象となるWebサイトの数や通信量に料金が左右されません。（インストール対象となるOSの数で課金）FQDNの数が多い環境や大容量の通信が発生するサイトなど、さまざまなケースで最高のコストパフォーマンスを発揮します。



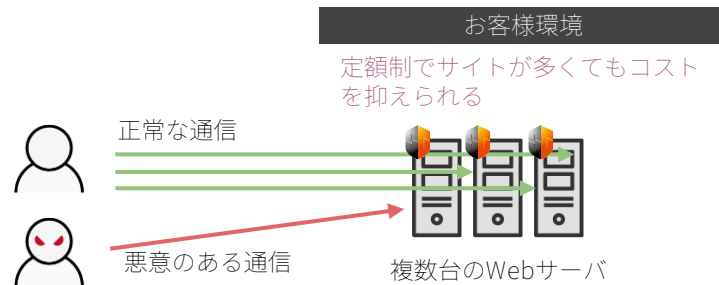
ホスト型WAFの機能を そのまま利用可能

シグネチャ検査やカスタムルールの作成、国別フィルタといったホスト型WAFの主な機能はもちろんのこと、応答ヘッダの追加・削除機能など、簡単・便利な機能はそのままご利用いただけます。※設定の内容により、当社エンジニアが設定作業を代行いたします。

既存のネットワーク構成を変更せず導入可能

導入前の課題

1. 通信量やサイトが多いため従量課金型の料金体系では費用が膨れ上がる。
2. 既存のネットワーク構成に変更を加えたくない。
3. 自社の運営体制に合わせた柔軟なルール設定がしたい。



標準ライセンスによる解決策

1. 定額制の料金体系のため、サイトや通信量が多くても費用を抑えることが可能。
DNSレコードやネットワーク構成を変更せずに導入できる。
2. 自社の運用に合わせルールを細かくカスタマイズ可能。
- 3.

価格の目安

Webサーバ3台の場合

初年度：¥216,000×3 次年度：¥108,000×3

(インストールするOS単位でライセンスをカウント)

導入前の課題

1. 通信量やサイトが多いため従量課金型の料金体系では費用が膨れ上がる。
2. 既存のネットワーク構成に変更を加えたくない。
3. WAFの運用や管理を適切に行うノウハウや人材がない。

マネージドライセンスによる解決策

1. 定額制の料金体系のため、サイトや通信量が多くても費用を抑えることが可能。
2. DNSレコードやネットワーク構成を変更せずに導入できる。
3. シグネチャが提供されているため、お客様側によるルール作成は不要。
WAFの設定変更は当社エンジニアが代行。



価格の目安

FQDN：200～300
アクセス数：500～1,000万
Webサーバ：3台
年間：¥480,000×3台（月額換算：¥120,000）

各ライセンスの比較

	Server Edition マネージドライセンス	Server Edition 通常ライセンス/プロキシライセンス
導入構成	モジュール、エージェント	モジュール
チューニング	マネージド（当社）※1	セルフ（お客様）
シグネチャ更新	セルフ（お客様）	セルフ（お客様）
集中管理	○	×
テクニカルサポート	電話・メール	電話・メール
メーカーによる 24時間365日運用	あり※2	なし

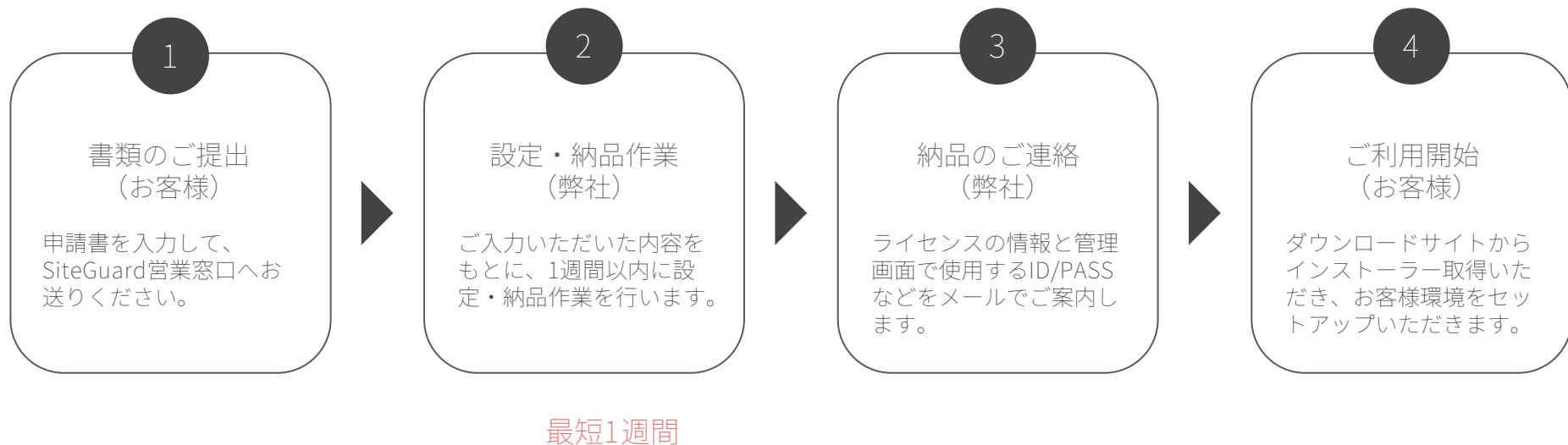
※1 平日のサポート業務時間（9:30～17:30）で対応。時間外は翌営業日の対応となります。

※2 クラウド上で提供しているマネージド環境について、障害対応および稼働監視を24時間365日運用で対応します。

「SiteGuard Server Edition」 価格表

ライセンス区分		ライセンス数					
		1	2～5	6～10	11～25	26～50	51～100
マネージド	初期費用	¥200,000					
	年間費用	¥504,000	¥480,000	¥456,000	¥432,000	N/A	N/A
通常 プロキシ	新規	¥252,000	¥216,000	¥192,000	¥186,000	¥180,000	¥168,000
	更新	¥126,000	¥108,000	¥96,000	¥93,000	¥90,000	¥84,000

最短で申し込み当日に導入可能



1週間の無料トライアル環境をご利用いただけます

1 [フォームからお申込み](#)



2 1～2営業日で環境を用意

1. 弊社ダウンロードサイトからインストーラーをダウンロードしてセットアップ
2. 管理画面よりエージェントをダウンロードしてセットアップ



3 30日間のトライアル



4 そのまま本番移行も可能

評価のポイント

Point 1 - 管理対象のWAFを登録

管理コンソールから管理対象となるAgentがインストールされたサーバーを登録し、同期を確認します。

Point 2 - まずはログを取得

監視設定

「状態」を検出のみにすることで攻撃を検出しても遮断せず、ログのみを取得することが可能です。

Point 3 - 自社の運用に合わせてルールを設定

アクセス制御

アクセス制御機能でお客様独自のルールを登録することが可能です。国別フィルタや管理者IPを安全とみなすなど、グループ・サイトごとに細かく設定が可能です。

EG セキュアソリューションズについて



名称	EGセキュアソリューションズ株式会社（英語表記：EG Secure Solutions Inc.）
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 8F
設立	2008年4月2日
資本金	10,000,000円
従業員数	41名（2024年3月末時点）
役員	代表取締役 高谷 康久
株主	イー・ガーディアン株式会社100%（東証プライム/証券コード:6050）
取引銀行	三井住友銀行 丸の内支店
事業内容	・セキュリティ製品の開発、販売、サポート ・情報セキュリティ、情報システムに関する監査、コンサルティング ・情報セキュリティに関する調査、研究、執筆 ・情報セキュリティ関連の教育及びコンテンツ制作
取得資格	ISMS-AC 【IS 575950/ISO 27001:2013】 情報セキュリティサービス基準 【020-0012-20】  

取締役 C T O 徳丸 浩

EGセキュアソリューションズ株式会社 取締役CTO
イー・ガーディアン株式会社 CISO
独立行政法人情報処理推進機構（IPA）非常勤研究員 技術士（情報工学部門）

X：@ockeghem

著書：「体系的に学ぶ 安全なWebアプリケーションの作り方
脆弱性が生まれる原理と対策の実践（ソフトバンククリエイティブ）」



1985年京セラ株式会社に入社後、ソフトウェアの開発、企画に従事。1999年に携帯電話向け認証課金基盤の方式設計を担当したことをきっかけにWebアプリケーションのセキュリティに興味を持つ。2004年同分野を事業化。

2008年独立して、Webアプリケーションセキュリティを専門分野とするHASHコンサルティング株式会社（現EGセキュアソリューションズ株式会社）を設立。
脆弱性診断やコンサルティング業務のかたわら、ブログや勉強会などを通じてセキュリティの啓蒙活動をおこなっている。

2023年イー・ガーディアングループのCISOに就任。セキュリティレベル向上だけでなく、活動を通して得たノウハウをサービスやセミナーコンテンツにも還元し、広くセキュリティの啓蒙活動に邁進。

SiteGuardお問い合わせ窓口



sg-sales@eg-secure.co.jp

03-6257-3927

<https://www.eg-secure.co.jp/siteguard>